



交通安全活動

◆◆◆ どんな時も油断は禁物 ◆◆◆

交通事故の原因にはいろいろありますが、「ながら運転」や「脇見運転」が原因となることがあります。

安全指導のポイント

ながら運転・脇見運転していませんか？

運転中に手元のスマートフォンや携帯電話を見る



周囲のものに気をとられる



ぼんやり考え事をしている



他の車や歩行者・自転車などの発見が遅れ交通事故となってしまいます！

時速40キロの車が1秒間に進む距離をご存知ですか？



その距離は約11メートルにもなります！

ほんの一瞬脇見をしただけでも、車は前に進んでいます。スマートフォン等の操作をしながら運転することは、周囲の状況を十分に確認しないまま相当の距離を走行するということがあり、危険極まりない行為なのです。

一旦ハンドルを握ったら、どんな時も油断は禁物です!!



「あの時よそ見をしなければ」と後悔しても大切な命は元には戻りません。



しっかり気を引き締めて、いつでも安全運転をお願いします。